



武智稔矢くん
梅ノ木団地

野田修也くん
吉田団地

芽組 航くん
高松団地

佐々木和希ちゃん
梅ノ木団地

堀田翔也くん
古賀団地

中尾 允くん
梅ノ木団地



石川莉緒ちゃん
みずほ団地



中野聖也くん
古賀団地



篠田賢一くん
梅ノ木団地



杉本菜月ちゃん
古賀



藤岡敏章くん
おかの台



日々谷椎菜ちゃん
梅ノ木団地



久岡愛実ちゃん
古賀団地



藤本鈴央くん
二団地



富士井貴大くん
おかの台



山下敬大くん
梅ノ木団地



門司匡広くん
梅ノ木団地

初節句の赤ちゃん



奥野亜香里ちゃん
おかの台



藤原 遥ちゃん
梅ノ木団地



宮村一生くん
高松団地



牧野愛美ちゃん
梅ノ木団地



藤井航陽くん
頃末



吉谷勇樹くん
樋口



佐藤佳奈ちゃん
古賀団地



清川崇弘くん
おかの台

21世紀へ はばたけ

はじめまして、ほくたち町のニューフェイス

古代からのメッセージが聞こえてきます

いにしえの扉

埋蔵文化財展示会「掘り出された水巻」から



↑古墳時代の土器が出土した様子（宮尾遺跡）

↓平成6年夏、遠賀川に水没していた立屋敷遺跡が出現。緊急調査が行われました。



↑平成4年5月、猪熊小学校の生徒たちが苗代谷遺跡を見学。生徒たちは、出土した遺物や遺構の前で係員の説明に興味深く聞き入っていました。



私たちの先祖はいつごろからこの町に住むようになったのでしょうか。高原から谷間へ、森から平地へ、人類の歩みをたどるように、この町にも先人たちの足跡が刻まれています。水巻町の歴史を振り返ると、旧石器時代までさかのぼることがができます。かつて遠賀川の下流にはたくさんの中州があり、そこを中心に弥生文化が花開いていたようです。このことを知る手がかりとなったのが、立屋敷遺跡をはじめとして、町内に散在している遺跡から出土した遺構や遺物です。そこで今回は現在、中央公民館で行われている埋蔵文化財出土品展示会「掘り出された水巻」の開催を機会に、町内の三つの遺跡から出土した先人たちの生活の跡を見ていきましょう。

苗代谷遺跡

苗代谷遺跡は、吉田三の丁R鹿見高本線から国道3号線のあいだにある標高五十メートル前後の丘陵地の上に位置しています。平成四年度に発掘調査が行われ、水巻町の歴史をひもとくうえで、貴重な資料となる数多くの遺物や遺構が出土しました。

この遺跡は、旧石器時代から縄倉時代（二万年以上前から七百年前ごろ）にかけて、人々が生活していたと推測される複合遺跡です。歴史の移り変わりを出土品から見てもみましょう。まず、一万年以上前の旧石器時代から縄文時代までの遺物として三稜尖頭器と呼ばれる槍先が発見されました。遠賀郡内でも初めて発見されたこの遺物は、狩

猟にきた人たちが使っていたものと考えられます。また、狩りの道具として使われていたナイフ形石器も同時に発見されており、当時この地は狩り場であったと推測されます。次に、弥生時代から古墳時代（約二千年前から千五百年前ごろ）にかけては、当時の家の跡や弥生式土器、磨石、紡錘車、磨製石斧など、多数の遺構と遺物が出土。これは、当時の生活を知るうえで大変貴重なものばかりです。発掘された遺物や遺構から、当時この地では、断片的に村が形成されていたことが分かりました。村の規模は小さく、二、三軒の家で一つの集落となっていたようです。また、その家は地面を掘りくぼめて壁を作り柱を立てて屋根をふいた竪穴式住居であったと考えられます。家の形も時代により変化しており、弥生時代中期には、円形だったものが、古墳時代

西暦	時代	おもなできごと
	旧石器時代	狩りや漁の生活 ※苗代谷遺跡（槍先）
1万年前ごろ	縄文時代	縄文式土器を使い、狩りや漁をして生活する ※苗代谷遺跡（石の矢じり）
紀元前3世紀ごろ	弥生時代	米作りが始まる（弥生式土器、金属器の使用） 集落は平地に移り、村ができていった小国の分立 ※苗代谷・宮尾遺跡の集落跡（円形の住居跡） 倭国の大乱 女王【卑弥呼】の時代 ※立屋敷遺跡（ドングリを貯蔵した穴）
3世紀から6世紀ごろ	古墳時代	国が一つにまとまる 各地域に古墳（支配者の墓）が作られる 土師器（はじき）や須恵器（すえき）を使用する かまどの使用 ※苗代谷遺跡の集落（方形の住居跡） ※宮尾遺跡の集落（かまど付きの住居跡）
593年	飛鳥時代	聖徳太子の時代
710年	奈良時代	平城京へ都を移す ※宮尾遺跡の住居跡
794年	平安時代	平安京へ都を移す 貴族の世の中 源平の合戦
1192年	鎌倉時代	源頼朝、鎌倉幕府をひらく 武士の世の中 ※苗代谷遺跡（青磁器）
1338年	室町時代	足利尊氏、室町幕府をひらく
1467年	戦国時代	戦乱の世の中
1573年	安土・桃山時代	織田信長の時代 豊臣秀吉の時代
1603年	江戸時代	徳川家康が江戸幕府をひらく ※宮尾遺跡 前冶炉で鉄の道具をつくるための原料（鉄素材）を生産する

※印は、町内で発掘された遺跡や遺物



↑苗代谷遺跡から出土 青磁碗（中国製のおわん、平安時代～鎌倉時代）



↑宮尾遺跡4号竪穴式住居跡（弥生時代中期）。円形で直径10メートル。中央に炉跡とそれをとり囲むように6〜8本の柱穴がある

立屋敷遺跡

昭和六年に発見された立屋敷遺跡は、現在遠賀川に水没してしまふ。昭和十五年、本格的に発掘調査を行ったところ、刻み模様をもつ弥生時代前期（約二千四百年前から二千二百年前ごろ）の土器や初跡が残る土器片、石包丁などが

前期から中期には四角形になっていくことが分かりました。古墳時代以降の遺物として、十二世紀から十三世紀にかけて中国から輸入されていた青磁碗と呼ばれる碗が出土しています。これは、平安時代末期から鎌倉時代にかけて、この地に勢力を誇っていた山鹿氏のもとで、宋（当時の中国）との貿易にかかわった人物によりもたらされたものと思われまふ。

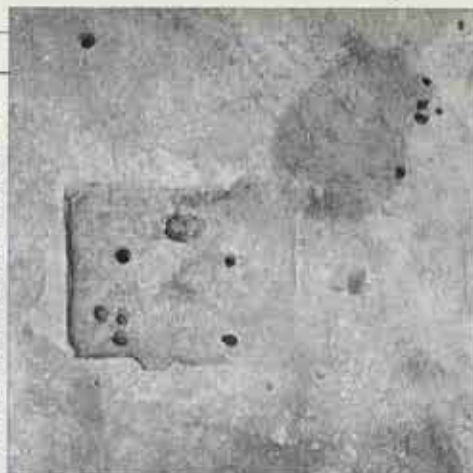
出土。この弥生式土器は遠賀川式土器と名付けられ、九州の稲作発祥の地として全国的にも注目を集めました。しかし、昭和五十五年に遠賀川河口堰の建設のため、遺跡が水面に隠れてしまいました。平成六年夏の異常洪水により、遠賀川の水位が満水時の半分以下に落ち込んだことで、川中央部の遺跡が幅五メートル、長さ五十メートルにわたって出現。このことにより、あたためて発掘調査を行うことになりました。その結果、弥生時代後期（二千年前から八百年前ごろ）のドングリの入った貯蔵庫と弥生時代後期から古墳時代の土器が発見されました。中でも、このドングリの貯蔵庫の発見は大変価値のあるものでした。弥生時代後期、各地に普及し始めていた米の副食としてドングリは食べられていたようです。また、貯蔵庫はドングリの洗みをなくすためのあく抜きと保存をかねたものとして使われていたと考えられます。これは人が残した確かな生活の跡で、当時の村での日常生活の一コマをかいま見ることが出来ます。そして、ここで発見された土器が使われていた時代は、ちょうど卑弥呼の時代と前後する時期ではないかと思われまふ。

立屋敷遺跡付近は、これまで土器をはじめとする数々の出土品が発見されているため、この付近の拠点的な村であったようです。

↑立屋敷遺跡から出土 ドングリ（弥生時代後期の貯蔵穴出土）。千粒ほど出ました。



→苗代谷遺跡6号竪穴住居跡（古墳時代）。四本の柱があります。



↑苗代谷遺跡から出土
二股尖器（左・旧石器時代）と石の矢じり（右・縄文時代）



↑苗代谷遺跡から出土
土師高杯（古墳時代）

↓宮尾遺跡から出土 祭りごとに使われた土器（古墳時代）



↑立屋敷遺跡から出土
土師器壺（古墳時代前期）

宮尾遺跡

宮尾遺跡は平成六年度に発掘調査が進められました。発掘現場は、吉田小学校東側の丘陵地です。この遺跡は、弥生時代から江戸時代（約二千百年前から三百年前ころ）にかけて、人々が生活した複合遺跡です。中心となるのは、弥生時代から古墳時代の村の跡と江戸時代の鍛冶場の跡です。

弥生時代中期（二千百年前）の遺構として発掘されたのは竪穴式住居の跡です。その大きさは、直径十メートルと大型で、これほどの規模のものは遠賀郡内でも初めて発見されました。この当時、平均的な住居は直径六メートルから八メートルで、約五人で住んでいたといわれていますから、この住居跡ではおそらく十人前後が暮らしていたのではないのでしょうか。また、地位の高い人が住んでいたとも考えられます。

古墳時代から奈良時代（一千五百年前から一千三百年前ころ）にかけては、弥生時代と同じく竪穴式住居が発掘されました。この時代の竪穴式住居は、四角形で、一辺の壁の中央に竈を持っており、そこには器を支える支脚がついていることが分かりました。古墳時代中期に朝鮮半島から伝わった竈は、暖房や食物の調理などに使わ

れていました。また、祭祀行為が盛んに行われていたことを物語る手づくね土器や玉類なども発見することができました。

江戸時代初期（四百年前から三百年前ころ）の遺構としては、鍛冶場で鉄器を作る材料を生産していたことを裏付ける鍛冶炉八基が発掘されました。この時代の鍛冶炉が大量に見つかったことは、全国的にも珍しく、鍛冶生産の歴史や流通を知るうえで重要な発見といえます。同時に出土した鉄のカスなどから、この遺跡は荒鉄を原料に、精度を上げる精練と鍛練の工程を経て、延べ板で出荷する工房だったと考えられます。また、発掘された八基の炉が、いずれもすぐそばに並んでいることから、流れ作業で大規模に製造していたと思われる。

※今回ご紹介した三つの遺跡は、発掘調査終了後なくなりました。町教育委員会では、出土した遺構を写真または図面として、遺物もそのまま大切に保管しています。

現在、この三つの遺跡から出土した遺物と遺構の写真の一部を5月22日（月）まで中央公民館のロビーに展示しています。水巻町の昔を物語る遺物をぜひ、ご覧ください。（午前11時と午後3時から2回担当者が説明をします。ただし、土・日曜日は除きます）

水巻町遺跡分布図

(弥生時代～古墳時代)



立屋敷遺跡

弥生時代

●主な出土品

弥生式土器(壺、高杯、鉢)
ドングリ

宮尾遺跡

弥生時代～

●主な出土品

弥生式土器、土師器、須恵器、
ミニチュア土器、石包丁、玉
類、鉄滓、鉄斧

その他の遺跡

- ①大上遺跡1・2号墳(古墳時代) ②洞谷遺跡(平安)
- ③松ヶ谷横穴群(古墳時代) ④上二貝塚(古墳時代～中世)
- ⑤宮の下貝塚(弥生時代) ⑥垣生地遺跡(弥生時代～古墳時代)
- ⑦杵遺跡(弥生時代～古墳時代) ⑧埴末遺跡A・B(弥生時代～古墳時代)
- ⑨埴末小学校遺跡(弥生時代)

昔の人のありのままの生活を
皆さんに知って欲しいですね。



社会教育課 生涯学習係
大坪 剛

発掘調査は、開発などでなくなる遺跡を残すための最終手段で、昔の人の生活の様子や考え方を知るためのものです。当時使われていた道具や装飾品、建物の跡などは、生活そのものを語ってくれます。今回調査した中でも、立屋敷遺跡で発見されたドングリの貯蔵庫は、その代表的なものではないでしょうか。遺跡や遺物を通して、当時のありのままの生活を感じることができるんです。私たちがこの町に住む、はるか昔から、ここで生活していた人たちが居たことを、たくさんの人に知ってもらいたいですね。

また、遺跡は、そのままの状態に残すというのが、本来の姿なんです。ですから、遺跡が発見されたときは、昔の人が残してくれた生活の跡を物語る遺物や遺構を、きちんと調査し、後世に引き継いでいきたいと思います。



この展示会を見学に来ていた埴末小学校6年生の1瀬新二郎くんと若永尚之くん、に感想を聞いてみました。

昔の人が作った土器を使ってみたいな。

今、学校で縄文時代と弥生時代の勉強をしています。教科書の中の写真で見たことはあったんですけど、本物はこれが初めてです。土器が少し曲がっているところを見ると、本当に昔の人が作ったもんなんだと、感じました。それと、土からたくさん土器を作る昔の人は、ものすごい知恵をもっていたんだと、思いました。

教科書の中だけでなく、本物を見ることが出来て本当に勉強になりました。これからは、日本や世界の歴史だけでなく、町の歴史も、もっとよく知りたいです。

用語解説

注1 遺物(いぶつ) 昔の人々が作ったたり、使ったりしたもの。

注2 遺構(いこう) 昔の人々が地面に残した住居をはじめとする建物や生活の跡。

注3 三稜尖頭器(さんりょうせんとうき) 先がとがっており、楕円として用いられました。

注4 弥生式土器(やよいしきどき) 屋外に掘った穴の中で焼かれるため、黄褐色で柔らかい厚手の器。おもに食器などとして使われました。

注5 磨石(すりいし) 木の実などの食料をすりつぶすときに用いられました。

注6 紡錘車(ほうすいしゃ) 糸をつむぐときに使う道具。

注7 磨製石斧(ませいせきふ) 表面が磨かれていて木を切ったり、ものを削ったりするための道具。

注8 竪穴式住居(たてあなしきじゅう) 居(たてあな)を掘り、地面を掘くはめて壁をつくり、柱を立てて屋根をふいた住居。

注9 手づくね土器(ミニチュア土器) 実物より小さい祭りに使われた土器。



身体障害者福祉サービスの充実を目指して

笑顔とふれあいのひととき

身体障害者デイサービス事業が4月から本格的に始まりました

身体に障害のある人にいろいろなサービスを提供する「身体障害者デイサービス」が、障害者福祉センター（吉田三）で行われています。平成6年10月から行われていた、このデイサービスが、4月から内容も充実し、本格的な事業としてスタートしました。今回は、健康チェックやレクリエーションを中心に様々なサービスが行われているこのデイサービス事業の内容をご紹介します。



創作活動は、みんなで協力しながら行われます。

毎回、テーマを決めて行う創作活動。この日は、パッチワークと広告紙を使った小物を作りました。



一週間のうち五日間、様々なサービスを提供

身体障害者デイサービスは、平成6年10月から身体障害者の機能の維持向上と生活の改善を目的に、金曜日を除く毎週月曜日から土曜日までの5日間、障害者福祉センター（吉田三）で実施されています。ここでは、身体障害者手帳を持っているすべての人を対象に、健康チェックのほか創作活動やカラオケなどの遊具を使ったスポーツ・レクリエーションのデイサービスが行われます。

スケジューリングは、まずその日の健康チェックから始まります。そして、曜日ごとに内容の違うデイサービスが行われます。現在、利用者にも人気があるのは、木曜日と土曜日に行われているカラオケを使ったレクリエーション。そのうち木曜日は、講師を招いての

たくさん仲間と過ごす自由で楽しいひととき

カラオケ教室も行われています。カラオケは、ストレスの発散になり、リハビリにも活用できるため多くの利用者に親しまれています。また、水曜日に行われている創作活動では、利用者が思い思いのアイデアを持ちより、折り紙やビーズなどを使った小物やアイムバンドなどを作っています。これまで、ここで完成した作品は、遠賀信用金庫本店（頃末）のロビーや年一回行われる身体障害者作品展などに展示されてきました。その個性あふれる作品は、多くの人の目を惹きつけているようです。このほかにも園芸活動として、センター横の庭で野菜や花などを栽培し、土に親しみ楽しんでいきます。

この事業では、利用者が自分の

デイサービス
いろいろ





杉本フサエさん
(吉田団地)

悲しいことがあっても
笑顔が戻ってきます。

友達に聞いてここに来るようになりまして。たくさんの仲間といろいろな話ができるので、いつも楽しみにしています。辛いことや悲しいことがあっても、皆と話しをすれば、笑顔が戻ってくるような気がします。また、私と同じように障害を持ち、悩みを抱えている人はたくさんいると思います。ですから、一人でも多くの人にここを利用してもらって明るい笑顔をふりまいてもらいたいと、思いますね。



波多野文香さん
(吉田団地)

ここに来るのをいつも
楽しみにしています。

毎週、3日間くらい通っています。私が一番楽しみにしているのは何といてもカラオケですね。ストレス発散に大変役立っているようです。また、木曜日には講師の先生が来て熱心に指導してくれるので、歌も上達したんですよ。仲間と一緒に愉快的時間を過ごすことができるので、ここに来るのをいつも楽しみにしています。それと、送迎バスがあれば、より多くの人々が利用でき、もっと良いものになると思いますね。

利用者の声

VOICE



大切なサービスのひとつ、健康チェック。利用者の健康管理のため毎日、血圧測定が行われています。また、月一回尿検査も実施されています。



和やかな雰囲気の中行われるカラオケ教室。講師の小倉利春さんの熱心な指導で歌も上達します。



指導員
長崎モモエさん

笑顔のたえない時間を
作るお手伝いを
していきたいです。

私は、必ず聞き役に徹することにはしています。障害を持つ人が、自分の胸に持ちきれない悩みや苦痛を、ここで出してもらう。これが、この事業の一番の良い点だと思いますね。

いつも、皆さん穏やかな表情で、創作活動やカラオケを楽しんでいます。特に創作活動では、利用者それぞれの意見を出し合って何を作るか決めています。パッチワークだとか、掛け軸だとか、たくさんのアイデアが出てくるんです。このような活動を通して、たくさんの仲間をつくる。これも、この事業で大切なことの一つだと思いますね。これからは、障害をもっている若い人にも、たくさん来てもらって、笑顔のたえない時間と場所を作っていきたいと思っています。

受けたらサービスが自由利用できるとなるようになっていきます。一週間のうち5日間すべてに通う人や自分の好きなサービスを受けたいときだけ通う人など、その利用の仕方は様々。利用者は、このサービスで、それぞれ自分の好きなことを通して、たくさんの仲間と語り合う時間を、過ごしています。現在の一日あたり平均利用者数は11人。その多くは高齢で障害を持っている人です。そのため、これからは障害をもつ若い人にも利用してもらいたいと望まれます。今後、より一層充実したサービスを目指し、町では交通安全教室や健康教室などの実施を計画しています。身体障害者手帳を持っている人なら誰でも利用できるこのサービス。身体障害者の交流の場所として、活躍が期待されます。

- 曜日ごとのデイサービスの内容は次のとおりです。
- 月曜日 カラオケや楽器を使ったレクリエーション
- 火曜日 輪投げなどの遊具を使ったレクリエーション
- 水曜日 創作活動
- 木曜日 カラオケ教室
- 土曜日 カラオケや楽器を使ったレクリエーション
- 毎日 看護婦による血圧測定や健康相談、健康指導
- 月一回 尿検査
- 時間 午前9時～午後3時
- ※障害者福祉センターへの送迎は行っていません。また、昼食は持参になっています。
- 手続きに必要なもの 印鑑、身体障害者手帳
- 問い合わせ・手続き 役場健康対策課ふれあい係

4月9日、満開の桜の花が咲く中、町内5つの小学校で入学式が行われました。今年の新一年生は、351人。この日、猪熊小学校に入学した92人のピカピカの一年生は、みんな少し緊張しています。「車に気をつけて、元気に学校に通ってください」という校長先生の話しのあと、6年生が歓迎の歌を披露。全員で「大きな栗の木の下で」を歌うころには、緊張もほぐれたのか笑顔がこぼれてきました。

入学式から1か月、小さな体に大きなランドセルを背負って、元気に登校する姿がみられます。みんなもう学校には慣れたかな。

ただいま緊張中！

町内の5つの小学校で入学式



しめやかに行われる祝の儀

道祖神「猿田彦大神」の鎮座祭



4月26日、河守神社（吉田三）で道祖神「猿田彦大神」の鎮座祭が行われました。

この行事は、河守神社裏の丘陵地に、たっていた道祖神の石碑が、造成工事で麓に移されたため、新しい場所での遷座を祝うものです。この道祖神は、旅人の安全を祈る道の神としてだけでなく、咳の神や疫病の神として、昔から人々に親しまれてきました。

「これを機会にたくさんの人にお参りにきてもらいたいですね」と、語ってくれたのは吉田三区長の白石雄二さん。宮司によるおはらいのあと、吉田三の役員など6人が玉ぐしを奉納し、地域の発展を願い、祈りをささげました。

すっきり、美しくなりました

改装なった勤労者体育センターが5月1日オープン

スポーツ好きの皆さん、長い間、ご迷惑をおかけしました。平成6年11月から外壁の塗り替えを中心に行われた勤労者体育センター（頃末）の改装工事が、ついに完了。5月1日から、すっかり美しくなった勤労者体育センターで思いっきり気持ちのいい汗を流してください。

▽利用時間と使用料は次のとおりです。

- 時間 午前9時～午後9時
- 使用料 全面410円、半面205円※雇用保険の加入者は、全面300円、半面150円になります。
- 問い合わせ 役場スポーツ振興係まで



まちのわだい

ホットな情報を
お待ちしています



美しい桜の木の下で
松快苑のお花見会

4月7日、特別養護老人ホーム松快苑で毎年恒例のお花見会が行われました。この日は、日差しが少し強くなった午後から、苑内に咲いている桜の木の前で、お花見。入苑者たちは、美しく咲き誇った桜の前で楽しいひとときを過ごしました。



空き缶で美観。

みずほ第一公園に空き缶のモニュメントが登場

みずほ団地内にある、みずほ第一公園のフェンスに空き缶で作ったモニュメントが登場しました。このモニュメントを作製したのは麻生彦彦さん（伊左座）。幅約10メートルに空き缶で書かれた文字には、この町を美しくしたいとの願いが強く込められています。

元気な赤ちゃん



大貝崇一郎くん
6年5月19日生まれ
(猪熊)

今のまま、明るく元気で
思いやりのある優しい人
になってね。



松本翔太くん
6年5月30日生まれ
(鯉口団地)

早くパパ、ママって呼んでくれるの楽しみにしてるね。

掲載を希望する人は、誕生日の前月20日までに広報広聴係へ申し込んでください。(定員は毎月3人まで)



ぼくたちの交通安全宣言

交通安全バスが役場を訪問

新一年生や新幼稚園児を交通事故から守るためのイベントとして、交通安全バスの出発式が4月21日に行われました。バスの車体には、交通標語や絵が色鮮やかに描かれ、交通安全を呼びかけています。北九州市内の園児たちを乗せた交通安全バスは、折尾駅を出発し、折尾署管内をパレードしました。途中、水巻町役場に立ち寄った一行を町長や第一保育所の園児が出迎え、パレードに参加していたおまわりさんの格好をした園児に花束をプレゼント。花束を受け取った小さなおまわりさんは、大きな声で宣誓書を読みあげて交通安全を誓いました。このバスは、路線バスとして、一年間皆さんを乗せて走る予定です。



たくさんの思い出を胸に

水墨画教室の最後の授業

「せっかくみんなと仲良くなれたのに別れるのは寂しいです」と話してくれたのは水墨画教室の講師をしている曹亜鋼さん。

4月22日、本場中国の先生を招き、月3回開かれていた水墨画教室の最後の授業が行われました。中国から造形やデザインを学ぶため来日していた曹さんが、この教室の講師になったのは3年前。この間、水墨画を通して23人の受講者と交流を深めてきました。

「先生との出会いを大切にするため、これからもなんらかのかたちで中国の勉強をしていきたいですね」と、受講生を代表して語ってくれたのは増田幸子さん。受講者たちの心には、曹さんの素晴らしい水墨画とたくさんの思い出が刻まれているようでした。

快適な住まいをめざして

町営住宅における高齢化対策の現状と目標

前回ご紹介したとおり、町営住宅の入居者の高齢化は町全体の平均を上回っています。この中でどのような高齢化対策が実施・計画されているか。また、これからどのような方向で団地の整備をしていくのかを紹介します。



5階建は住み替え制度やエレベーターの設置を

お年寄りや身体が不自由な人にとって、階段の上り下りはとてもつらいものです。しかし、階段のない町営住宅をつくることは広大な敷地が必要となるため、なかなか実現できません。このため、町

営住宅には、3階から5階に3年以上住んでいる高齢者（70歳以上）や身体が不自由な人などを対象に、1・2階に住み替えることができる制度があります。また、共用階段に手すりを設置する工事を進めていきます。そのほか、これからさらに高齢化が進むことも予想されるため、近い将来、高松団地や鯉口団地の一部に共用エレベーターを設置し、これにあわせて入退去の際などを利用し、一部室内を改造することも検討しています。

2階建には、希望により手すりを設置しています

2階建町営住宅のほとんどは室内に階段があり、一日中何回となく利用することになります。その

ため、吉田団地の2階建では階段手すりを設置することになりました。しかし、このタイプは建築された年度が古く階段が狭いため、上り下りや荷物の出し入れの邪魔になることもあります。そこで、まずアンケートによって希望を調査したところ、百六十八件の申し込みがありました。高齢者など上り下りが不自由な人から順に設置することとしています。

歩道や通路にもちよつとした気づかい

これら建物内部のほかにも町営住宅では駐車場整備などとあわせ、歩道の整備とその段差を解消する工事を進めています。また、団地内の通路にちよつとした休憩場所を設置するなど、高齢者や身



■ 高齢者や体の不自由な人のための主な制度 ■

制度名	内容	対象者	問い合わせ
家賃減免制度	町営住宅家賃の減額	●生活保護を受けていない人 ●所得の著しく低い人	住宅課係
町営住宅住み替え制度	町営住宅の3～5階に住んでいる高齢者や身体の不自由な人の1階2階への住み替え制度	●70歳以上または下肢障害（1・2級）のある人で町営住宅に3年以上住んでいる人	
日常生活用具の給付	高齢などのため身体が不自由な人の日常生活を容易にする用具の給付	●身体に重度の障害がある人 ●65歳以上で日常生活が不自由な人	健康対策課係
公的機関による融資制度・在宅福祉事業	住宅や居室を高齢者向けに改造・整備する資金の援助	●高齢者世帯及び高齢者を含む世帯	

体の不自由な人々ができるだけ普通に生活できるように施設整備を行っていくことにしています。

これからの町営住宅

建設省や福岡県では、社会の高齢化を意識して、これから公営住宅などを建設したり、建て替えたりの場合の基本的な設計基準を設けています。現在の基準では、①屋内の段差を無くすこと②風呂

を埋込式にすること③階段や風呂、便所に手すりを設置し、廊下などにも設置が可能な構造とすることなどが提案されています。しかし、水巻町の町営住宅でこの基準を満たすためには、建物を建て替える以外に方法がありません。そのため、今後老朽化の進行によって町営住宅の建て替えが必要となった時点で、この基準を完全に実施しなければならぬと考えています。

ご存じです課

「役場ってどんなことするの?」に答えます

4月から役場の機構が変わりました。そこで、それぞれの課がどのような仕事を行っているのか、ご紹介していきます。



税務課

税金は文化の向上や福祉、住環境の充実といった暮らしやすい町をつくるための大切な財源です。第2回の今日は、この税金についての仕事を行っている税務課をご紹介します。

税務課には、課税を主な業務としている住民税係、資産税係と納税についての仕事をしている納税係の三つの係があり、庁舎一階南側で職員17人で事務をしています。

住民税係 ● ● ● ● ●

町民税、軽自動車税、町たばこ税、国民健康保険税などを調査し、税をかけることがおもな仕事です。そのほかの仕事は、次のとおりです。

- 町民税の証明の発行。税務相談など

資産税係 ● ● ● ● ●

固定資産税と特別土地保有税について調査し、税をかけることがおもな仕事です。そのほかの仕事は、次のとおりです。

- 土地、家屋の評価やその証明の発行。国有資産等所在市町村交付金や納付金についての事務。固定資産評価審査委員会や特別土地保有税審議会を開くための事務。

納税係 ● ● ● ● ●

町の重要な財源である町税や国民健康保険制度を運営するための資金となる国民健康保険税の徴収がおもな仕事です。そのほかの仕事は次のとおりです。

- 税の口座振替や支払いについての相談。滞納の処分についての事務。過誤納金の充当還付。報償金の交付事務。納税貯蓄組合についての事務。県民税の納付手続きについての事務。

頑張ってます!

町内で働く若い人を紹介するコーナーです

職場訪問 ②

プロフィール

鈴木麻記子さん(中間市)、昭和49年7月10日生まれ、20歳、血液型O型
水巻町商工会勤務。



今は、テキパキと仕事を
こなす先輩を見習いたいですね。

私の勤めている水巻町商工会は、商工業を盛り上げ地域の活性化を図るため、お店の経営に役立つ様々な事業を行っています。就職してから今年の春で、ちょうど一年が過ぎました。仕事は、税務関係の事務と文書整理などの一般事務が主なものです。

現在、商工会の会員数は489人。地域のたくさんのお店の人に入会してもらっています。この会員の顔と名前を覚えるのが一番大変なんですよ。皆さん大切な会員ですから、どなたが来ても、どこのお店の人がわかるよう一生懸命努力しています。

休みの日は、テニスをしたり、野球の試合を見に行ったりしています。上手にはできないんですけど、とにかく体を動かすことが好きだから、テニスのほかに水泳など、いろいろなスポーツを楽しんでいます。シーズンはもう終わってしまいましたが、今度はスキーに挑戦してみたいと、思っています。

将来の夢は素敵なお嫁さんになること。人にうらやましいと思われるような、仲のいい家庭を作りたいですね。そのためにも、今はテキパキと仕事をこなす先輩たちを見習って、頑張っていきたいと思います。

水巻町商工会 職員数は8人。会員数は489人(平成7年3月31日現在)。

● 梶原手描染教室



Cサークル紹介
CIRCLE

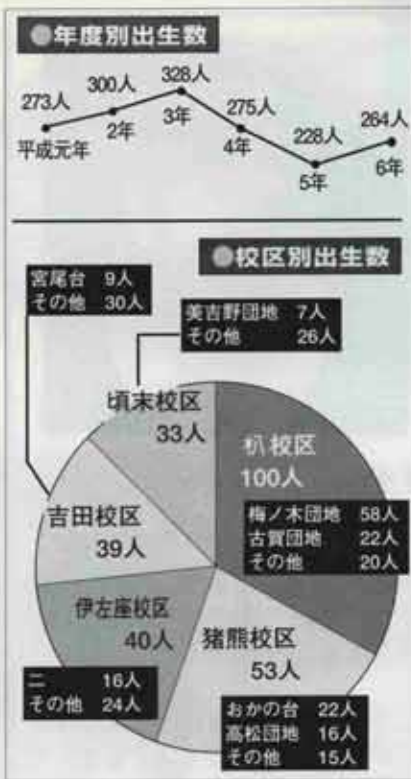
素敵な仲間たち

手描染めで
個性あふれる作品づくりを
しています。

今年で2年目を迎えるこの教室の現在の生徒数は、中央公民館8人、南部公民館8人の合計16人。この教室では、講師の梶原信子さんを中心に、和気あいあいとした楽しい時間を過ごしています。手描染めという着物に使われている技法ですから、難しいものと思われがちですが、ブラウスやハンカチなど身の回りのものに簡単に描くことができます。また、5月25日から29日まで、ギヤラリーあらまき(折尾郵便局裏)で作品展示会を行います。展示される作品は、着物の帯やブラウス、ハンカチなど約80点。手描染めの魅力を楽しんでもらえると思います。教室では会員を募集しています。手描染めで、オリジナル作品を作ってみませんか。

● 中央公民館 毎週月曜日
● 南部公民館 毎週木曜日
● 時間 午後1時~4時
● 連絡先

● この二つのコーナーに出してくれる人・会社・サークルを募集しています。自薦、他薦は問いません。ふるってご応募ください。 ● 問い合わせ・役場広報広聴係まで



平成7年4月6日現在、満1歳未満（平成6年4月1日生まれから平成7年3月31日生まれまで）の乳児数は二百六十五人でした。地区別（小学校区別）でみると、帆小学校区が百人（全体の三七・七パーセント）と一番多く、そのなかでも梅ノ木団地は58人（全体の二一・九パーセント）という大きな割合を占めています。また、年度別にみると、平成3年度をピークに出産数はやや低迷して

こんにちは赤ちゃん

元気な子育て
水巻っ子

子供たちは町の宝もの。大切にしたい輝く命
こんにちは赤ちゃんは保健婦です

乳幼児健診を受けましょう
町では、4か月児、7〜8か月児、1歳6〜8か月児、3歳児を

ますが、第2次ベビーブームの結婚・出産ラッシュのため平成5年度から6年度にかけてやや増えてきています。町としてはたいへん喜ばしいことです。これからの水巻町を活性化させ、21世紀を担う若い力を育てていくのは町全体の責任であり、願ってもありません。母親まかせの子育てだけではなく、地域全体で子育てに励みま

母親の子宮のなかで二百八十日という長い時間をかけて成長した赤ちゃんは、人間の世界に飛び込んできます。狭い産道を一生懸命に、真っ赤な顔をして生まれてくるのです。お母さんも必死。赤ちゃんと思いをあわせた共同作業で感動的な出生の瞬間を迎えるのです。さて、このすばらしい生命の誕生が水巻町ではどのくらいあるのでしょうか。



対象に健康診断と育児相談を行なっています。対象者には、案内をさしあげています。（7〜8か月児健診の案内は、4か月児健診当日にお渡ししています。未受診者には郵送します）
「お子さんの成長ぶりを確かめる」「育児の不安を解消する」そのような意味からもぜひ、健診を受けてください。また、子育てについての意見や要望がありましたら、役場健康対策課までお電話、お便りをください。お待ちしております。
次のシリーズ3回目は、この春できたばかりで、まだよちよち歩きの育児サークル「キッズワールド」のご紹介です。お楽しみに。

国民年金アラカルト

スタートは、**20**歳。あなたは、どのタイプですか。

※学生の皆さんも20歳から第1号被保険者です。

保険料を納めるのが困難な人は、一定の基準にしたがって保険料が免除される制度があります。



20歳以上60歳未満で自営業、農林漁業、自由業、20歳以上の学生の人など。保険料はご自身で納めなければなりません。

国民年金は20歳以上60歳未満の人が全員、加入する制度です。

サラリーマンや公務員で厚生年金や共済組合などの被用者年金に加入している人。お勤め先の会社や役所で厚生年金や共済組合に加入すると自動的に国民年金にも加入したことになります。



厚生年金や共済組合などの加入者に扶養されている配偶者で、20歳以上60歳未満の人。保険料はご自身で納める必要はありませんが、国民年金係に第3号被保険者の該当届けをしてください。届け出には印鑑、年金手帳、健康保険証が必要です。

手続き・問い合わせは、役場国民年金係まで ☎201-4321

1995 MAY 21 SUNDAY

ふれあいフェスタ '95

●と き 5月21日(日) 午前10時30分～午後4時30分 ●ところ 総合グラウンド

「ふれあいフェスタ95」は、各地区を越え市民が一同に集うことのできる新しいイベントとして企画されました。当日、予定されている出演者の総数は約160人、出店は20店舗。これまでにない大きな規模で行われるこの催しに、ご家族そろってお越しください。



ボランティアスタッフ募集

5月21日に総合運動公園で開催される「水巻町ふれあいフェスタ95」の企画・実施スタッフを募集しています。初めて行われるこの催しにあなたの力をお貸しください。町づくりに興味のある人、これまでの催しに物足りなさを感じていた人など16歳以上の人ならどなたでも参加できます。ふるってご応募ください。

●申込期限 5月15日(月)

●申し込み・問い合わせ 役場社会教育課生涯学習係まで(電話でも受け付けます) ☎201-4321



聞く ヤングコンサート、歌謡ショー、バンド演奏、きぬたばやし、シャンソン、ブラスバンド演奏など音楽ぞんまい。

見る 天豊奇術研究所のグランドマジックショーや翼しげる・ちづるの華麗な舞踊は、見ごたえ十分。

食す 焼きそば、おでん、綿がし、ぜんざい。いろいろあって、おなかもいっぱい。

※5月18日(木)、午後5時50分から6時までのあいだの約3分間、FBS福岡放送のテレビニュース番組「ニュースプラス1」の中でふれあいフェスタの紹介をします。

●問い合わせ 役場生涯学習係またはスポーツ振興係、産業課

届け出は 14日 以内に

国民健康保険に入ったり、やめたりするときは、14日以内に届け出るようになっていきます。届け出が遅れると不都合なことが生じることもあります。

●問い合わせ・手続きは 役場保険医療係まで

<p>国保にはいるとき</p> <p>他の市町村から転入してきたとき 職場の健康保険をやめたとき 職場の健康保険の被扶養者からはずされたとき 子供が生まれたとき 生活保護を受けなくなったとき</p> <p>必要なもの</p> <p>印鑑・転出証明書 印鑑・職場の健康保険をやめた証明書 印鑑・被扶養者になれない理由の証明書 印鑑・保険証 印鑑・保護廃止通知書</p>	<p>国保をやめるとき</p> <p>他の市町村に転出するとき 職場の健康保険に入ったとき 職場の健康保険の被扶養者になったとき 国保の被保険者が死亡したとき 生活保護を受けるようになったとき</p> <p>必要なもの</p> <p>印鑑・保険証 印鑑・国保と職場の健康保険証 印鑑・保険証 印鑑・保護開始決定通知書</p>
---	---

くらしの報

Living Information

お問い合わせは

水巻町役場	201-4321
中央公民館	201-0401
南部公民館	202-2472
総合運動公園内	
(スポーツ振興係)	201-4000
(テニスコート)	201-5757
町民体育館	201-3936
えぶり山荘	202-6230
福祉センター	201-0794
社会福祉協議会	202-3700

福祉タクシーの利用券を交付します。

健康対策課ふれあい係

平成7年度の福祉タクシー利用券を役場ふれあい係で交付中です。

●対象者 身体障害者手帳(一、二級)または療育手帳(A)、特定疾患医療受給者証を持って

いる人※手続きには各種手帳または受給者証と印鑑が必要です。
●受付・問い合わせ 役場ふれあい係

重度の身体障害者に郵便ハガキをさしあげます

健康対策課ふれあい係

郵政省では、障害者に対する理解を深めるため「青い鳥郵便ハガキ」を一般に販売しています。また、重度身体障害者には、ハガキ20枚を無料でさしあげています。希望する人は、お近くの郵便局に申し込んでください。

●申込期限 5月31日(水)
※詳しくは、お近くの郵便局にお

尋ねてください。

在宅肢体不自由児の療育キャンプ(海・山)

健康対策課ふれあい係

【海のキャンプ】

●とき 7月25日(火)～28日(金) 3泊4日

●ところ 県立少年「玄海の家」(宗像郡玄海町大字神湊)

●対象 小学3年生から中学3年生までの在宅肢体不自由児

●募集人数 50人

【山のキャンプ】

●とき 8月25日(金)～27日(日) 2泊3日

●ところ やすらぎ荘(朝倉郡夜須町大字三ヶ山)

●対象 小学3年生から中学3年生までの在宅肢体不自由児

●募集人数 30人

【進行性筋萎縮症児のキャンプ】

●とき 8月5日(土)～6日(日) 1泊2日

●ところ 国民宿舎しかのしま苑(福岡市東区大字志賀島)

ご家族でどうぞ

ファミリー・で・スポーツ DAY

学校週5日制で休日の毎月第2・4土曜日の午前中、体育施設を無料で開放します。スポーツや遊びで楽しんでみませんか

- 日程 毎月第2、4土曜日
- 時間 午前9時～正午
- 場所 町民体育館・勤労者体育センター
- 料金 無料(道具の貸出しもあります)
※会場では、町体育指導員、実行委員がお世話します。
- 問い合わせ 教育委員会社会教育課スポーツ振興係(総合運動公園内)
☎201-4000へ

自動車税の納付はお早めに

若松県税事務所



自動車税は、毎年4月1日現在に自動車所有している人に課税されます。今年も5月13日(土)に納税通知書を発送しますので、お近くの金融機関または郵便局、

●対象 進行性筋萎縮症児とその保護者
●募集人数 30人
●申し込み・問い合わせ 6月9日(金)までに、福岡県肢体不自由児協会 ☎(092) 641 7913番へ

あなたの熱意待ってます 法務教官募集

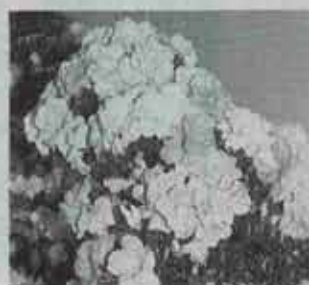
小倉少年鑑別所

この法務教官採用試験に合格し採用になると、国家公務員として少年鑑別所または少年院に勤務することになります。

●受験資格

- 昭和41年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた人
- 昭和49年4月2日以降に生まれた人で、短期大学・高等専門学校・職業訓練短期大学校・専修学校専門課程のいずれかを卒業した人と平成8年3月までに卒業見込みの人
- 受付期限 5月15日(月)
- 試験日(第1次試験) 6月17日(土)
- 試験会場 福岡市ほか
- 申し込み・問い合わせ 小倉少年鑑別所(小倉北区高峰町5-1) ☎581局0777番

さつき展



- とき 5月26日(金)～29日(月) 午前9時～午後6時(29日は午後3時まで)
- ところ 水巻中央公民館ホワイエ
- 主催 水巻さつき同好会
- 協賛 水巻町文化連盟

電話加入権を公売します

税務課納税係



- とき 5月31日(水) 午前10時から
 - ところ 役場二階二〇一会議室
 - 公売方法 入札
 - 代金の納付 当日の納付に限ります。
 - 問い合わせ 役場納税係
- ※中止の場合がありますので、事前に確認してください。

防衛庁で働く人を募集します

福岡防衛施設局

- [I種試験] 昭和37年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた人
- 受付期限 5月17日(水)
- 試験日(第1次試験) 6月25日(日)
- [II種試験] 次の各号の一つに該当する人
 - ①昭和41年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた人
 - ②昭和49年4月2日以降に生まれた人で、短期大学や高等専門学校を卒業した人、または平成8年3月までに卒業見込みの人
 - ③防衛庁が②と同等の資格があると認める人

教育相談員が決まりました

小さな悩みでもお気軽にご相談ください。



大田 治彦氏

以前から、要望の多かった、いじめなど教育問題についての悩みを気軽に相談できる窓口が教育委員会に設置されました。相談員は今年3月まで猪熊小学校校長をされていた大田治彦氏です。

「どんな小さな悩みでも、早いうちに相談して、解決できれば」と、抱負を語ってくれました。相談はどなたでも、どんなことでも結構です。お気軽に、ご相談ください。

- 相談日 月、水、金曜日 午前8時30分～午後5時
- ところ 役場教育委員会学校教育課
- 問い合わせ 役場教育委員会学校教育課

ライバルに挑戦、自分に挑戦。

町民体育競技会



●申し込み・問い合わせ スポーツ振興係 (総合運動公園内)

- 5月28日(日) 9時
 - バドミントン (町民体育館)
 - 申し込みは、当日会場でも受け付けます。
 - テニス (総合運動公園テニスコート)
 - 申し込みは5月24日まで
- 6月4日(日) 9時
 - バレーボール (猪熊小体育館)
 - 申し込みは5月31日まで
 - 剣道 (武道館)
 - 申し込みは、当日会場でも受け付けます。
 - 卓球 (町民体育館)
 - 申し込みは、当日会場でも受け付けます。

きれいなけしの花にご用心 不正大麻・けし撲滅運動

県では、6月30日まで「大麻・けし撲滅運動」を行っています。不正栽培や自生している大麻やけしを見かけたらすぐに保健所へ連絡してください。

●連絡先 遠賀保健所 ☎201-4161へ

●とき 5月28日(日)午前10時～午後2時

- 受付期限 5月17日(水)
- 試験日(第1次試験) 技術系は6月17日(土) / 事務系は6月25日(日)
- 申し込み・問い合わせ 福岡県防衛施設局総務課人事係 ☎(092)472局2321番

愛のおくりもの ありがとうございました

町社会福祉協議会 次の方々から社会福祉協議会にご寄付いただきました。

- 猪熊 故・田中長三郎様 田中ナツエ様
- 吉田三 故・東島 忠太様 東島 スミ様

狂犬病予防注射はお済みですか

狂犬病の予防注射をまだ受けていない人は、次の日程で受けてください。

- とき 5月12日(金)
- みずほ団地公民館・午前10時～10時30分
- 吉田二公民館・午前10時50分～11時30分
- 猪熊公民館・午後1時30分～2時
- 中央公民館・午後2時20分～3時
- 問い合わせ 役場生活環境課環境衛生係

訂正とおわび

4月25日号、「健康ひろば」のコーナーの中で、行事名の上から6番目が母親学級となっていました。訂正しおわびします

企画課広報広聴係

- 高尾団地 故・山内 友之様
- おかの台 故・橋原タメノ様 橋原 孝治様
- 吉田団地 故・新谷 繁 様 新谷 繁利様
- 猪熊 故・垣内 則高様 垣内シズ子様
- 吉田団地 故・山部フル子様 山部 司郎様
- 二西 故・花田 富男様 花田アヤ子様
- 吉田団地 故・杉田 努 様 杉田ゴスエ様

むかし

むかし

町誌探訪

このコーナーでは、水巻町誌をひもとき町の歴史や風土、文化などを紹介します。

近代の水巻(7)

農村芸能

農村の芸能は農事とともに発展してきたと考えられています。そもそも芸能は、それによる娯楽というよりも、農事を祭り応えるための厳かな神事でした。しかし、人口の増加や文化の発展により、その形は徐々に変化していきます。そして、より多くの人の集まる場所に新しい芸能が生れ人々に感動を与え、その共感がやがて農村にも入ってくるようになります。

農事として生まれた芸能が都会化され、新しい芸能として、再び農村に入ってきたときには、すでに素晴らしいものとして生まれ変わっていたのです。声屋の「はねそ」にしても小屋瀬(中間市)の宿場踊りの「思案橋」にしてもその根源は港町や宿場として、上方(関西地方)からの影響がいち早くもたらされ、その土地柄に応じて発展したと考えられます。水巻では、「はねそ」や「思案橋」が受け入れられるまで、仏事によるしめやかな盆踊りが行われてい

たと、想像されます。各村は、ほかから優れたものが流入してくるに従い、古いものが忘れさられていきます。しかし、同じ時期にはいつてきた「はねそ」も猪熊村と古賀村にはそれぞれ違いがあり、「思案橋」にしても頃末村と吉田村のそれは共通でないものがありました。つまり、新しく入ってきたものが、その村に留まることで、村の気風に適合するように変化していったのです。

盛んに行われる盆踊り

各村は、年に一度行われる盆踊りに様々な趣向を凝らしていました。これは、ほかの村より優れた



三の盆踊り (町勢要覧より)

盆踊りを行うことで、村としての誇りを持つことができたからではないでしょうか。それぞれの村では、毎年新しい趣向を凝らし、その新しさを競っていたようです。その後、踊りの秩序が考えられ、地舞台、唄い手、鳴り物などが自然と整い、踊りの順序も定まってきました。

水巻でも、昔の村の生活をしのぶうえで興味深いものとして、二に残る「沖の大船」「夕暮」などの五種類の盆踊りが伝えられています。この盆踊りは、のんびりとした優雅なものであったようです。

都市から農村へ広がる芸能

盆踊りは別として、一般芸事が農村に入りはじめたのは、おそらく江戸時代からだ、と考えられています。水巻でも、明治の中期には浄瑠璃や人形芝居、茶道、などが盛んになり、祭りや物日には盛大な披露をして、一般の人を楽しませていたようです。これは周囲の都市が開けるに従って、芸能文化が農村に入りはじめたことが大きな要因の一つです。また、芸事

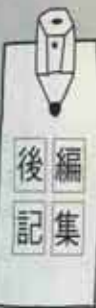


昭和27年ごろの農村の風景
水巻おもいでの写真集より

を習うことは、そのころのたしなみの一つでもあったようです。

二村のように博多から師匠を呼ぶ村もあったし、猪熊村のように、芦屋から小歌、三味線の師匠を求めた村もありました。また、頃末村は折尾や戸畑から義太夫の師匠を呼んでいたようです。このほかにも、鯉口には人形師匠いて、人々の注文に応じていたと、伝えられています。このように、各村が何らかの進芸を取り入れようと、ほかの村々に関心をよせていた時代がありました。そして、このことは芸事の世界を盛んにする条件でもあったようです。

この時代は各村おしなべて芸事を習うことが風習の一つでもありました。しかし、これも長くは続きません。芸能自体が絶えずほかからの刺激で変化し、新しいものが生まれたり、幅が広がるにつれて、人々にかえりみられなくなるものがでてきます。それに従って、自分が演じたり奏でたりしなくても、楽しめる映画やテレビの時代へと移っていくのです。



■4月10日号の広報で、私の初めての編集後記も多くの人目に触れました。数日後、私あてに一通の手紙をいただいたのかと、読んでみると、言葉づかいの誤りを指摘する内容でした。新米広報マンとしては、めがけてしまいました。そのおかげで痛感したことがあります。皆さんはキチンと読んでくれていて、二、広報の反省は大きなものである。三、今更ながら、日本語は難しい。四、広報を担当しているのは私の書いた文が載ることは少ないのですが、今は、一文の重みを感じていきます。(安元)

■気候も温かくなった5月、新しい挿りになって初めての広報を発行することになりました。今回は、ゴールドデッシュウィークのため、締切日がいずれもより早くなり、編集作業も四苦八苦。特に、「まちのわだい」のコーナーでは、行事が少ないため、紙面に穴を開けてしまいました。人々から貴重な情報をいただき、無事発行することができました。迫り来る締切りや内容の充実など、様々なプレッシャーに押しつぶされてしまいました。ただ、今月、広報は、本当に多くの人から支えられているんだと、改めて実感することができました。(寺田)

この広報紙は再生紙を使用しています。